

令和元年10月13日 13時30分

資料配布 近畿地方整備局

紀南河川国道事務所

国道42号 東牟婁郡串本町姫地区における道路の陥没について(第8報)  
～道路防災ドクターによる現地診断を行いました～

○国道42号東牟婁郡串本町姫地区において道路の陥没に伴い、通行止めを実施しておりますが、学識経験者(道路防災ドクター※)による現地調査・診断を実施、対応方針を検討しました。

■被災状況

- ・被災場所: 国道42号東牟婁郡串本町姫地区
- ・被災規模: 延長約70m、幅約9m、高さ約2～4m

■調査日時

- ・令和元年10月13日(日) 10:00～
- ・防災ドクター: 和歌山高専 林 和幸准教授

■診断結果

- ・道路の陥没はコンクリート擁壁の接ぎ部の破壊による舗装下の土砂の流出によるものである。
- ・台風19号による高波で、舗装下の土砂に海水が浸入したことにより、不安定化して擁壁が破壊されたと推察される。

■対応方針

- ・診断結果を受け、土砂流出を防ぎ、片側交互通行での応急対策を実施しています。
- ・通行規制の解除は、応急対策の完了後、安全を確認してから行います。
- ・解除の時期は、あらためてお知らせ致します。

※道路防災ドクターとは

災害等により損傷した施設等の調査・復旧方法や道路施設の機能保全に必要な対策及び管理計画等に関する指導や助言を頂く高度な技術や専門的知識を有する学識経験者

<取扱い>

<配布場所>

和歌山県政記者クラブ  
和歌山県政放送記者クラブ  
和歌山県地方新聞記者クラブ

新宮記者クラブ  
新宮中央記者クラブ  
田辺記者クラブ

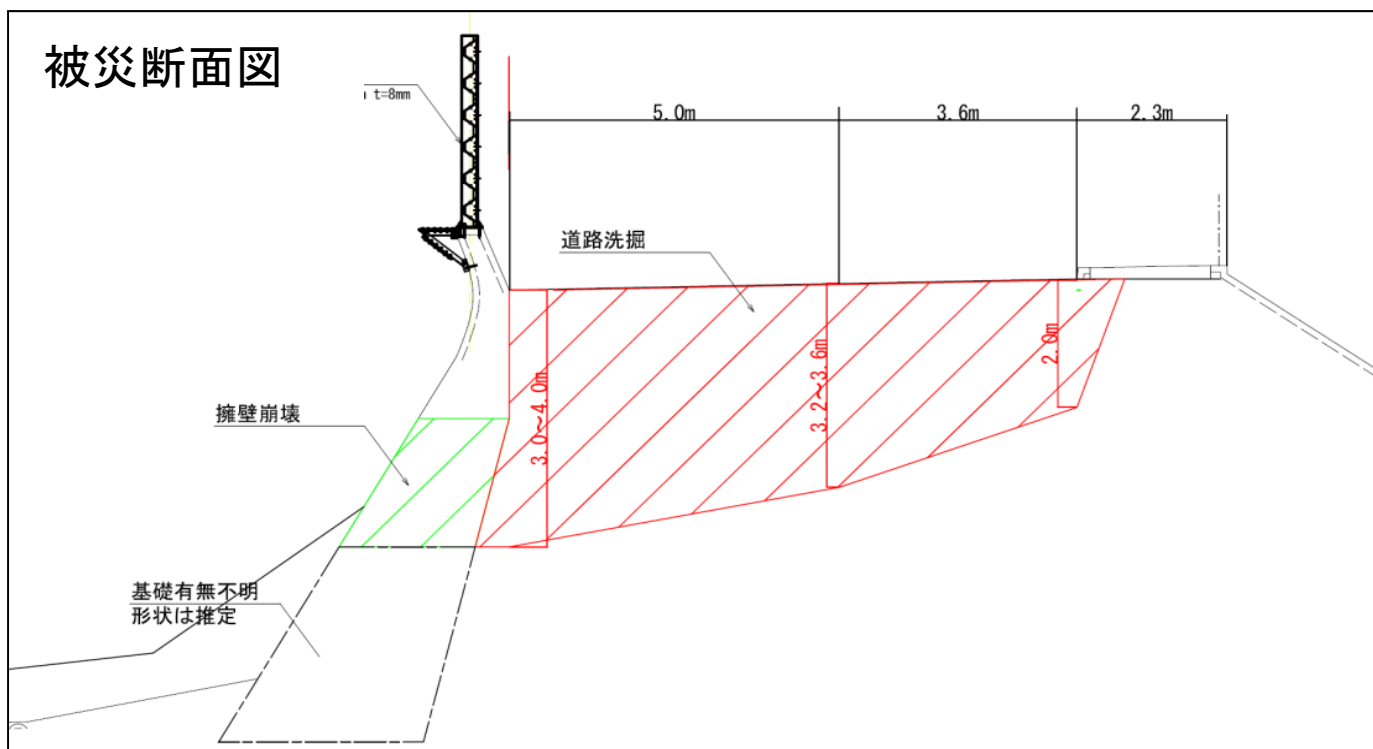
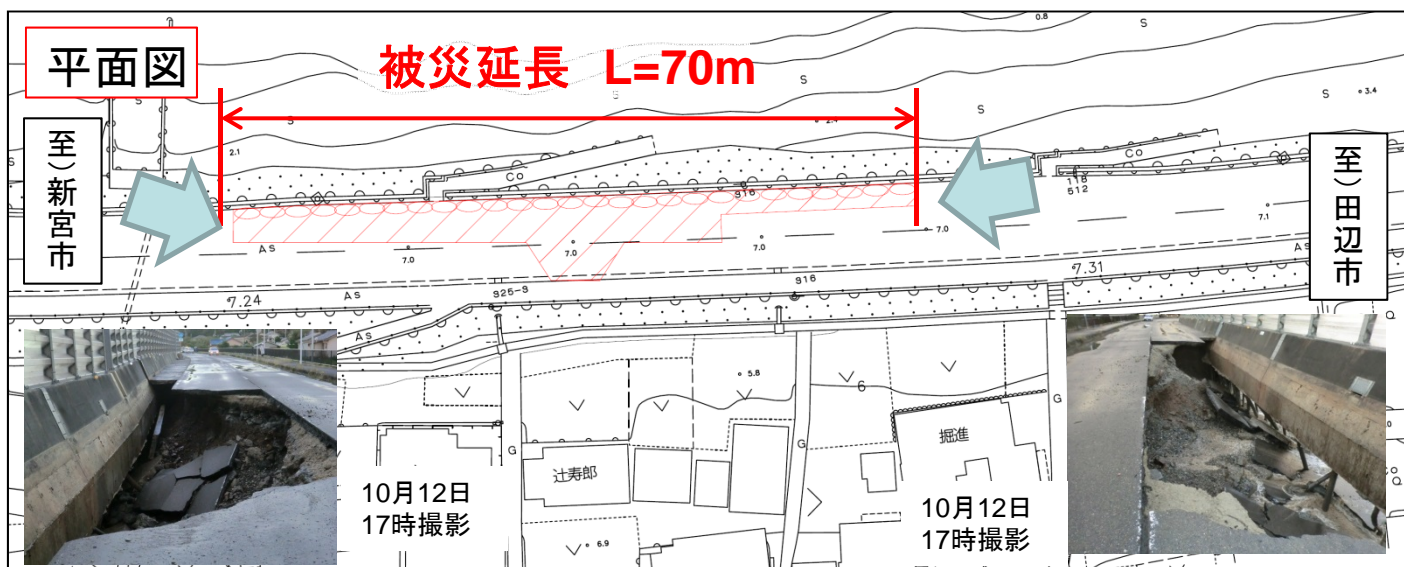
<問合せ先>

国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所

副所長 ワタナベ タイスケ  
渡邊 泰伴

道路管理課長 オオニシ ヒロユキ  
大西 裕之

TEL 0739-22-4564(代表)



10月13日4時撮影



10月13日6時撮影

